※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１４

令和８年度　工業科（都市住宅系　アーキテクト専科）

教科	工業	科目	アーキテクト実習	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	配布プリントおよび資料						
副教材等	建築実習１建築実習２（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

材料・構造、測量、木材加工、ＣＡＤの４つの分野について実習・実験を行い、建築の基本的知識や技術の習得を行います。また、班員全員で協力し、責任を持って行うことでチームワークによる協力の態度を養い、定められた規律を守る技術者に必要な資質を実習の体験を通して深めます。

2　学習の到達目標

・各分野における実習・実験を通して、建築学・構造物の仕組みについて理解を深め基本的知識や技術を身につける。
・建築に関する各分野における技術への興味・関心を高め、建築技術の広い視野と倫理観を身につける。
・班員全員で協力して作業を行うことで、チームの一員としての自覚をもち、コミュニケーション能力や協調性を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各実習に関するそれぞれの分野の基礎的な知識や技術を身につけ、建築に関する諸活動を合理的に理解し、その技術を適切に活用している。	各実習に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に技術者として適切に判断し表現する創造的な能力を身につけている。	各実習に関するそれぞれの分野に関心を持ち、その技術の習得をめざし、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者として望ましい心構えや態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	材料・構造①②	・骨材の単位容積質量試験 ・骨材のふるい分け試験	a:骨材の単位容積質量試験および骨材のふるい分け試験の基本および概要の知識を活用しその意義や社会的役割を理解することができる。 b:骨材の単位容積質量試験および骨材のふるい分け試験の意義や役割を的確に把握し、それについての思考を深め、自らの考えを総合的に判断・表現することができる。 c:骨材の単位容積質量試験および骨材のふるい分け試験に強い関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 振返りｼｰﾄ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ
2学期	材料・構造③④	・コンクリートの調合設計 ・コンクリートの調合	a:コンクリートの調合設計・調合の基本および概要の知識を活用しその意義や社会的役割を理解することができる。 b:コンクリートの調合設計・調合の意義や役割を的確に把握し、それについての思考を深め、自らの考えを総合的に判断・表現することができる。 c:コンクリートの調合設計・調合に強い関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 振返りｼｰﾄ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ
3学期	材料・構造⑤⑥	・コンクリートの強度試験 ・鉄筋の引張試験	a:コンクリートの強度試験および鉄筋の強度試験の基本および概要の知識を活用しその意義や社会的役割を理解することができる。 b:コンクリートの強度および鉄筋の強度の意義や役割を的確に把握し、それについての思考を深め、自らの考えを総合的に判断・表現することができる。 c:コンクリートの強度試験および鉄筋の強度試験に強い関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 振返りｼｰﾄ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	測量①②	・測量の概要と歴史 ・距離測量と角測量	a:測量機器の操作方法と測量計算に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:各種計算と実習における適切な思考と判断ができる。 c: 測量機器の操作方法と測量計算に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 振返りｼｰﾄ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ
2学期	測量③④	・トラバース測量 ・水準測量	a:測量機器の操作方法と測量計算及に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:各種計算と実習における適切な思考と判断ができる。 c: 測量機器の操作方法と測量計算に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 振返りｼｰﾄ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ
3学期	測量⑤⑥	・GNSS 測量 ・UAV 測量 ・GIS の利用	a:測量機器の操作方法と測量計算及び GIS に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:各種計算と実習における適切な思考と判断ができる。 c: 測量機器の操作方法と測量計算及びGISに関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 確認ﾃｽﾄ	質問 観察 振返りｼｰﾄ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	木工①②	・木材の種類 ・性質 ・加工技術	a:木材の種類や使用用途に合わせた加工により、本来の性質の変化、耐久性、安定性、機能性の向上に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:木材の性質と実習において適切な思考と判断ができる。 c:木材の性質や加工技術に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出	質問 観察 振返りｼｰﾄ
2学期	木工③④⑤⑥	・設計図の作成 ・木材加工	a:木材の種類や使用用途に合わせた加工により、本来の性質の変化、耐久性、安定性、機能性の向上に関する理解及び実習における技能を身につけている。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 設計図提出	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 設計図提出	質問 観察 振返りｼｰﾄ
3学期			b:木材の性質と実習において適切な思考と判断ができる。 c:木材の性質や加工技術に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 作品提出	質問 観察 ﾚﾎﾟｰﾄ提出 作品提出	質問 観察 振返りｼｰﾄ 作品提出

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	CAD①②	・CAD システム概要・理論 ・基本操作	a:CAD システムの意義や役割、基本操作方法に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:作図において求められる操作方法を自ら考えを総合的に判断・表現することができる。 c:CAD システムの意義や役割、および基本操作方法に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 課題提出	質問 観察 課題提出	質問 観察 振返りｼｰﾄ
2学期	CAD③④	店舗付事務所［RC 造］ ・配置図 ・各階平面図 ・断面図	a:CAD システムの意義や役割、および基本操作方法に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:作図において求められる操作方法を自ら考えを総合的に判断・表現することができる。 c:CAD システムの意義や役割、および基本操作方法に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 課題提出	質問 観察 課題提出	質問 観察 振返りｼｰﾄ
3学期	CAD⑤⑥	・立面図 ・プレゼンテーション	a:CAD システムの意義や役割、および基本操作方法に関する理解及び実習における技能を身につけている。 b:作図において求められる操作方法を自ら考えを総合的に判断・表現することができる。 c:CAD システムの意義や役割、および基本操作方法に関心をもち、意欲的に取り組む態度を身につけている。	質問 観察 課題提出	質問 観察 課題提出	質問 観察 振返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度